

表1 平成24年度 北のブランドのPRのために主催・参画したイベント

催事名	日程	場所
YOSAKOIソーラン祭り	平成24年 6月 6日(水)～10日(日)	札幌
北海道うまいもの祭り	平成24年 7月25日(水)～31日(火)	札幌
地下街オーロラタウンコミュニケーションスペース「北のブランドフェア」	平成24年 8月 1日(水)～22日(水) 平成25年 3月 1日(金)～4月 1日(月)	札幌
北洋銀行ものづくりテクノフェア2012	平成24年 8月 7日(火)	札幌
北洋銀行インフォメーションバザール in Tokyo 2012	平成24年 9月12日(水)～13日(木)	東京
さっぽろ菊まつり「札幌商工会議所物産展」	平成24年10月31日(水)～11月 4日(日)	札幌
北のブランドものづくりフェア(ビジネスEXPO共催)	平成24年11月 8日(木)～ 9日(金)	札幌
いいね!のタマゴ2013「北のブランドものづくりフェア」[北海道うまいもの祭り]	平成25年 1月11日(金)～12日(土)	札幌
会員新春交歓会「北のブランドコーナー」	平成25年 1月22日(火)	札幌
第47回スーパーマーケット・トレードショー-2013	平成25年 2月13日(水)～15日(金)	東京
「札幌商工会議所物産展(仮)」	平成25年 3月13日(水)～19日(火)	東京

津別町は「JAS有機牛乳」の国内第一号に認定されるなど、高品質な生乳の産地として国内乳業メーカーから注目を集めている。

そのような中、サンマルコ食品(株)は、平成十八年に、当時エバラ食品工業(株)が保有していた津別工場を買収し、そのコクのある高品質な生乳を使用した商品開発に乗り出した。

中でも、津別町の酪農家から仕入れた生乳を使用した「津別物語 クリーミーコロッケ」は、自社ブランドというだけでなく、この高品質な生乳の産地である「津別町」のブランド化も目的としている。

商品部企画課の岡山洋介さんは、「特に道外の消費者にはまだまだ津別町の知名度は低いです。こんなにお

新たに「北のブランド2013」として、百四十七社、三百二十六製品が認定された。

当所では、今後も引き続き、販路拡大支援事業を行うほか、セミナー

などによる情報提供を行うことで、認証製品の販路拡大、付加価値向上に向け、認証企業を応援していく。

(次回二〇一四年認証は五月頃の募集を予定)

札幌商工会議所認証
北のブランド

特集 究極のものづくりにこだわる企業の証

北のブランド2013 認証製品が決定!!

<http://www.sapporo-cci.or.jp/north-brand/>

平成16年から実施している北のブランド認証事業は今年で10年を迎える。当所ではこれまで、会員企業がこだわりの独自の技術で開発した「北のブランド」製品の「販路拡大」に向け、積極的に支援してきた。本稿では、認証企業が受けられる販路拡大支援メニューと北のブランド2013に認証された5社について紹介する。

認証ポイント

特定地域の道産素材へのこだわりを基に開発が進められた製品。製造における品質管理の徹底と大量生産の中での良質・安全への技術的な努力が優れている。



商品部企画課
岡山 洋介 氏

サンマルコ食品株式会社
TEL: 011-897-1711
URL: <http://www.sanmaruko.co.jp/>

食品
北海道津別町の美味しさが詰まった
クリーミーなコロッケ

津別物語 クリーミーコロッケ(カニコーン)

津別町は「JAS有機牛乳」の国内第一号に認定されるなど、高品質な生乳の産地として国内乳業メーカーから注目を集めている。

そのような中、サンマルコ食品(株)は、平成十八年に、当時エバラ食品工業(株)が保有していた津別工場を買収し、そのコクのある高品質な生乳を使用した商品開発に乗り出した。

中でも、津別町の酪農家から仕入れた生乳を使用した「津別物語 クリーミーコロッケ」は、自社ブランドというだけでなく、この高品質な生乳の産地である「津別町」のブランド化も目的としている。



北海道津別町産の牛乳をつかったベジチメルソースを使用。素材の風味を生かした美味しさが特長

本事業へのお問い合わせ
北のブランド事務局
(部会・産産部 産産一課)
☎011-233-1137

北海道の優れた製品を
札幌商工会議所が認証し
地場企業の育成と販路拡大を応援

北海道には、豊穡な大地と豊かな海がもたらす一次産品を活用した食品や、柔軟な発想と高い技術力から生み出される工業製品など、こだわりの持つて開発された製品が多く存在する。

札幌商工会議所では、これらの優れた製品を、学識者をはじめ、さまざまな分野の専門家が「品質の高さ」「技術の独自性」「地域性」などの基準により審査を行い、「北のブランド」として認証し、道内外へ広くPRしている。

平成十六年から開始した本事業は、北海道のブランド展開事業としては先駆的な取り組みとして注目を集め、以後、「隠れた逸品」の発掘、販路拡大に寄与してきた。

また、認証企業・製品数においても、第一回の八十一社、百二十一製品の認証に対し、現在では百四十七社、三百二十六製品と、企業数では当初の約一・八倍、製品数では約二・七倍と、会員企業の製品のブランド化、販路拡大支援にかかわる裾野を着実に広げている。

「販路拡大」においては、認証企業に対し、道外で開催される展示・商談会、物販イベントへの参加を積極的に呼びかけているほか、当所に寄せられる道外バイヤーなどからの問い合わせについても認証企業を優先に紹介するなど、バイヤーとの接触機会の創出に取り組んでいる。

また、道内におけるPRでは、市内で開催される主要なイベント(YOSAKOIソーラン祭りなど)において、地元消費者はもとより、観光客などに対し、PR販売を毎年実施している。さらに、年間通じてのPRとしては、当所北海道経済センター一階「北のブランドアンテナショップ」の運営、北のブランド公式ホームページ(<http://www.sapporo-cci.or.jp/north-brand/>)の開設や、「北のブランド楽市市場店」でのインターネット通販など、認証製品の販売支援にも取り組んでいる。

そのような中、昨年十一月には、



商品価格および詳細についてはホームページ参照

を落とすことなく、片側二本の柱で支えるカーポートだ。これにより、柱のない片側スペースに余裕が生まれ、車のドアの開閉や乗り降り、車庫入れも楽になるというもの。



どら抹茶価格(一個)「しゅまり(黒船)」250円、「きぬてぼ(白船)」300円

「道内経済が低迷する中、今、自分ができることで『北海道に貢献したい』と真剣に考えた結果の第一歩が和菓子

食品

北海道産の希少な館を使用し、抹茶をたっぷり練り込んだしっとり生地のだら焼き

どら抹茶

株式会社office円山

作りでした」と語るのは、(株)office円山の代表を務める撫養由川さん。これまでの明太子などに代表されるように、道産原料が道外で付加価値が付けられている現状を見るにつけ、素材の宝庫である北海道から、付加価値の高い商品として発信する必要性を強く感じていた。

そんな中、札幌の和菓子製造の(株)まるぶんの協力を得て企画・開発したのが「どら抹茶」だ。

生産量が少なく、そのほとんどが道外の高級和菓子店などに卸されている幻の小豆「朱鞠(しゅまり)小豆」、「絹手亡(きぬてぼう)豆」を使用し、道産小麦を使った生地には、宇治の丸久小山園の抹茶をふんだんに練り込んでいる。熟練の職人が一枚一枚手焼きで仕上げた同商品は、上品な館の甘さにとびきりのしっとり感が特長だ。

パッケージにも強いこだわりが感じられ、商業書道家・グラフィックデザイナーとして全国で活動する描き屋工

同社のすべての製品は、さまざまな研究機関の蓄積データを基に、自社工場での試作・実験を繰り返し開発されているのが特長だ。本製品は、これらの実験を繰り返し行うことで、耐積雪最大二・〇メートルを誇る。

また、高耐食溶融めつき鋼板「ZAM」を使用することにより、従来の溶融めつき鋼板に比べ、約四倍の耐食性を誇る。

認証ポイント
片持ち式カーポートでありながら最大2メートルの積雪に耐える独自構造技術に着目。年間200台以上の売上実績を誇る全国展開ブランドとして、信頼の厚さもうかがえる。



代表取締役 山崎 三朗 氏

株式会社ショーワ
TEL: 0133-62-5611
URL: <http://www.showa33.com/>

ものづくり
犬にとっても人にとっても優しい
犬用歩行補助器

犬用歩行補助器のせてポン!

合同会社もえれ製作所

同社は、ペット愛好家である高木浩行さん(有)ONE.OFF.PRO(代表)、竹田勇さん(マッドブッチャーL.L.C代表)、川島将さん(株)ライトウエーブ代表)の経営者三名によって合同会社として平成二十三年に設立された。

高齢、けが、病気などさまざまな理

由で歩行が困難となった愛犬の「足」を取り戻すために開発された「犬用歩行補助器」のせてポン!」は、多くのメディアに取り上げられ、今注目を集めている。

この製品の最大の特徴は、機動性はもちろんのこと「軽量」であり「高いデ

認証ポイント

厳選された原料(北海道産素材と抹茶)と製造技術に対する自信とこだわりが強く、「手造り」的な部分が多い製品である。



代表取締役 撫養 由川 氏

株式会社office円山
(Salon de Muya)
TEL: 011-621-3939
URL: <http://www.mu-ya.jp>

山さんの筆文字があらわられたパッケージは、高級感が漂い、贈答用としても人気が高い。

一月に地下歩行空間で販売した際には、連日完売(二日間)で五百個を販売し、地元消費者からの関心の高さがうかがえた。今後は、優良道産品として本州への発信を強化していくとともに、道内経済の活性化に寄与していきたいと願っている。



円山裏参道から日本の伝統文化を発信する教室兼カフェ「Salon de Muya」(中央区南2条西24丁目1-17)

ものづくり

独自のジョイント構造が片持ち式で耐積雪最大二・〇mを実現

片持ち式カーポート 家CAR天下

株式会社ショーワ

(株)ショーワは、創業以来、北海道の厳しい冬と向き合い、暮らしの快適性を追求し続けている環境資材メーカーだ。

積雪地帯では雪の堆積により、自宅の敷地スペースを有効に活用できないという悩みが多い中、限られたス

ペースを有効に使うために開発されたのが「片持ち式カーポート 家CAR天下」だ。

本製品は、溶接したプレートを組み込んだ支柱と梁をつなぐ独自のジョイント構造(特許取得)により、強度

傷などによる塗装はがれが起らず、雨などの水分にも強く、耐久性に優れている。重量は最軽量で約1kg。ハーネスは清潔感のあるデニム生地。取り外して洗うことも可能。



大型犬用オーダーメイドで製作している

認証ポイント

歩行困難の愛犬用車椅子として、随所に飼い主目線の工夫を凝らし、超軽量・高耐久性のジュラルミンを用いて作り上げた点。日本企業のきめ細かな技術は、海外展開にも期待が持てる。



「デザイン性」を有し、「低価格」である点だ。製品のフレームには、ジュラルミンを使用し、高い強度と軽量化を実現。犬の大きさに合わせて簡単に調整が可能で女性でも扱いやすい。また、体をのせるハーネス部分に、デニム生地を使用するなど、おしゃれなデザインも人気の理由だ。「日本国内では、海外製品を取り扱う『販売店』しかない中で、当社は『メーカー』としてメイドイン北海道の製品を供給できることに自信を持っています」と川島さんは語る。

開発を担当した高木さんは、愛犬家である自らの飼い主目線と、動物病院の先生の意見も合わせ「繊細な女性の飼い主を満足させる、こだわりのペット用車椅子」と自信を見せる。

「今後、全国から寄せられるお問い合わせ

合わせに対応すべく、全国のペットショップと連携し、実際に見て試せる環境を整備し、少しでも多くの飼い主とペットの悩みを、本製品を通じて解消していきたいです。そして、将来の夢は、自由に動き回れるペットと、飼い主の喜びを世界に発信していきたいです」と川島さんは力強く語る。



もえれ製作所工場外観

合同会社もえれ製作所

TEL: 050-3736-2119 URL: <http://moere-works.com>

ものづくり

住まいを傷めない「北海道仕様」の工法で太陽光パネルの普及を目指す

北海道エコエネPVレール

一般社団法人北海道エコエネルギー技術協会

東日本大震災以降、再生可能エネルギー、特に太陽光発電は大きな注目を浴びた。

しかし北海道では、一般家庭への普及が遅れているのが現状だ。北海道は

寒冷で積雪があり、太陽光パネルを取り付ける屋根も本州にはない無落雪屋根が多い。その北海道の条件に合う工法がなく、住宅が傷むトラブルが続発した背景があった。

消費者に不利益が発生しないよう、北海道仕様の工法で太陽光発電の普及を進めていくために、関連一〇七社が集まり、同協会が発足した。そこで開発されたのが、本品を利用した北海道エコエネ工法だ。

以前は屋根の板金に穴を開けて太陽光発電を取り付けていたため、パネルの加重で屋根が傷み、発生したすき間から雨漏りや結水などのトラブルが起こった。北海道エコエネ工法では、本品を建物の構造部材に取り付け、太陽光パネル設置の基礎とするため、屋根を傷めず、雨漏りなどのトラブルも解消した。屋根のふき替え時には、太陽光パネルを外さずに済むメリットもある。

さらに同協会では研修所を設け、加盟店の認定技術者を育成することで施工を高い質で均一化している。道内で初めて住宅の「リフォーム瑕疵保険」の適用対象ともなった。同協会では、消費者に安心して太陽光パネル設置を進めてもらう体制を整え、太陽光発電の普及を目指している。

認証ポイント

長年の施工実績と実証実験に基づくものであり、関連140社(平成25年1月末現在)が支えているので、北海道内の太陽光発電を普及する上で大きな役割を果たすプラットフォームとなる。



PVレールは屋根の垂木や母屋に集材材を固定し、防水シートと銅板で包んだもの。屋根の樋の向きや長さに合わせて施工が可能。施工は1mあたり15,000円(条件により変動あり)。取扱店の案内は同協会まで



一般社団法人北海道
エコエネルギー技術協会
TEL: 011-788-3195